

平成29年度第2回学校評議員会が開催されました。

日 時： 平成30年2月16日（金） 14：30～16：30

場 所： 堅田高等学校 会議室

出席者： 学校評議員 今川委員 寺田委員 東委員 谷川委員
学校 藤支校長 藤戸教頭 小野教務主任

青井生徒指導課 西村進路指導主任

善村1年学年主任 正木2年学年主任 岡崎3年学年主任

（欠席者）村田委員

【開会挨拶】 校長より

【出席者自己紹介】 各出席者より

【平成29年度学校経営方針の実施状況の説明】

<本校教育活動の現状と課題について>・・・教頭より

1 学校の経営方針（教育目標、経営の重点、特色ある学校づくり）

① 人間力の向上・地域に貢献できる人材の育成

・安心・安全な学習環境、落ち着いた雰囲気の中で規律ある学校生活を送らせる。

（あじみ「挨拶、時間、身だしなみ」指導の徹底）

・部活動や特別活動等の自主活動をとおして健全な心身の育成を図る。

・1年行事「堅田探訪（4/28）」で堅田の歴史や文化に触れることで、地域に対する愛着や貢献の気持ちを持たせる。

・堅田学区の「ふれあいクリーン作戦」に参加し、堅田駅周辺のプランターの花の植え替え作業や清掃活動を行い、地域に貢献する。

（5/27に実施。生徒会22名、サッカー部員が参加）

・「湖族まつり（8/5.6）」の灯籠づくりや湖族舟競争に参加、「児童館での読み聞かせ（10/21.12/16）」、「堅田のWA（2/4）」での生徒会発表等の地域行事に積極的に協力する。

② 生徒の多様な進路希望に応じた指導

・「わかる」授業をとおして教科の魅力を発信し、基礎的な学力の定着と発展的な学力の伸長を図る。

・地域社会に貢献できる人材育成に努め、キャリア教育を充実させる。

・4年制大学、短期大学、専門学校、就職と多様な進路希望の実現のため、個別指導やきめ細やかな学習支援をおこなう。

（本年度3年生、進路進路決定状況別紙）

③ 課題を抱える生徒への丁寧な対応

- ・中学校からの聞き取りによる特別な支援を必要とする生徒
(1年 38名、2年 30名、3年 26名)
(自閉症、広汎性発達障害、社会不安障害 等)
- ・健康上配慮を要する生徒
(1年 27名、2年 18名、3年 17名)
(てんかん、食物アレルギー 等)
5/2 に教員対象にエピペン講習会を実施
6/20 に教員対象に AED 講習会を実施
- ・特別支援プログラムを作成している生徒
(1年 4名、2年 4名、3年 2名)

2 入学者選抜倍率について (H30 より推薦選抜の募集枠を25%から30%に変更)

H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
推薦 0.88	推薦 1.23	推薦 1.08	推薦 1.18	推薦 1.18	推薦 1.4	推薦 1.68
一般 0.85	一般 1.01	一般 0.98	一般 1.08	一般 1.11	一般 1.07	一般 1.19

H30
推薦1.42
一般

- ①今年度：推薦選抜で昨年度同様高い倍率であった(1.42倍)。一般選抜も倍率が1.00を超えそうだ。中学生が「ここで学びたい」と思える学校にしていきたい。
- ②中学生や保護者に対して、今年度も2回体験入学を実施した。

3 部活動について

(H28年度の主な成績)

①運動部

- ・ウエイトリフティング部
(春季大会団体1位・個人1位3名・2位1名、秋季大会団体3位・個人1位2名・2位1名、インターハイ個人7位、近畿大会・国体出場)
- ・女子ソフトテニス部
(春季大会2位、秋季大会2位、近畿大会出場、ハイスクールジャパンカップ出場)
- ・男子バレーボール部 (秋季大会ベスト16)
- ・陸上競技部 (砲丸個人9位)
- ・卓球部女子 (県民体育大会ベスト8)

- ・バドミントン部男子（県民体育大会 3 位、近畿大会出場）
- ・バドミントン部女子（春季大会ベスト 1 6）
- ・剣道部（県高校剣道大会男子ベスト 8）

②文化部

- ・理科部（県高文祭自然科学部門 3 位）
- ・E S S 部（フレンドシップカッププレシテーションコンテスト出場）
- ・写真部（県高文祭佳作 3 人、県ヤング写真展特選、全国高総文祭広島大会参加）
- ・吹奏楽部（県吹奏楽コンクール銀賞）

（H 2 9 年度の主な成績）

①運動部

- ・ウエイトリフティング部
（春季大会団体 1 位・個人 1 位 3 名・2 位 6 名、秋季大会団体 1 位・個人 1 位 6 名・2 位 4 名、インターハイ・近畿大会・国体出場）
- ・女子ソフトテニス部
（春季大会 3 位、インターハイ・近畿大会出場）
- ・剣道部男子
（春季大会ベスト 8、近畿大会出場）
- ・バドミントン部女子（秋季大会ベスト 8）

②文化部

- ・理科部（県高文祭自然科学部門読売新聞社賞）
- ・E S S 部（フレンドシップカッププレシテーションコンテスト出場）
- ・書道部（近畿高総文祭参加出品）
- ・写真部（近畿高総文祭優秀賞）
- ・吹奏楽部（県吹奏楽コンクール銅賞）

- ・カヌー競技
（アジアスプリント選手権大会 2 位、近畿大会 1 位、インターハイ 2 位）
- ・吟詠剣詩舞部門（全国高総文祭出場）

【平成 2 9 年度各分掌からの説明】

<指導方針、重点目標について>・・・各分掌より

（1）学習指導について・・・教務主任より

- ・確かな学力の育成。
- ・生徒の進路実現を達成するために「学習指導」に力をいれたい。

(2) 生徒指導について・・・生徒指導主任

- ・「安心、安全、落ち着いた教育環境」を整える。
 - ・空き教室の施錠
 - ・スマートフォンの適正な使用講習
 - ・交通事故回避の研修等

(3) 進路指導について・・・進路指導主任

- ・進学状況 大学67名 短期大学23名 専門学校66名
- ・就職状況 企業40名 公務員6名
 - ・1次試験の合格率93%

(4) 第一学年について・・・学年主任

- ・「堅田探訪」の取組により良いスタートをきれた。
- ・「体調不良」の生徒が多いのが心配されるが、前向きに取り組んでいる。
- ・「特進クラス」のがんばりは評価される
- ・部活動をさらに力入れていきたい。

(5) 第二学年について・・・教頭代理

- ・人権学習、自然体験、北海道大学の体験授業参加等「修学旅行」を成功させた。
- ・来年度の「進路実現」に向けて既に取り組んでいる。

(6) 第三学年について・・・学年主任

- ・192名の卒業を迎える。
- ・皆勤生徒が46名と「休まない」生徒が頑張った。
- ・「自ら考える」指導をいれたい。

【学校評議員からの主な提言】

○：学校評議員の提言（意見）や質問

●：学校側の発言

○地域に根ざした高校で有り続け欲しい。

●ありがとうございます。

○「堅田探訪」で生徒が礼儀正しく挨拶できるように教育できている。

●ありがとうございます。

○親の送迎のルールはありますか。

●特にルールは設けていないが、道路交通法を遵守して送迎されているととらえていません。

○夏場の「空調設備」の設置はないのか。

- 県教委へ要求している。
- 3年の進学状況を見て「子供たちはよく頑張った」と思います。それに加えて先生方がよくご指導くださった。ありがとうございます。
- ありがとうございます。
- 2年生が前回より落ち着いて授業を受けている。
- 2-1の教壇のきしみが気になる。
- 改善要求します。
- 評価シートで子供の学校に対する評価は「厳しい」と思った。しかし、実際の授業参観をすると「落ち着いた授業」が展開されている。子供たちの様子を見て安心した。
- 教室が狭い。余裕のある施設であればなおよい。
- 保護者提言の一つ一つに丁寧に答える学校であってください。
- 地域でも小学生や中学生のスマートフォン使用の問題が起こっている。高校でもスマートフォンの研修はしているのか。
- 大津北警察署やNTTの講習を実施し、全体集合の際に啓蒙している。
- 読書する機会が少ないように思える。どのように指導しているか。
- 国語の授業で集団読書を実施している。生徒の「興味・関心」を引き出していきたい。